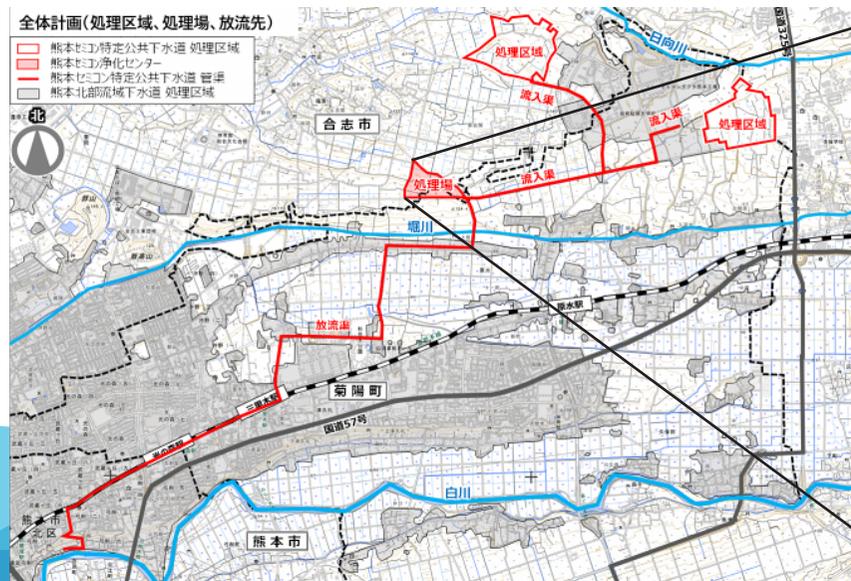


熊本県では、セミコンテクノパーク周辺において
半導体工場の排水を処理する
“新たな下水処理場”の整備を進めています。

菊陽町と合志市にまたがるセミコンテクノパーク周辺において今後増加が見込まれる半導体工場の排水を処理するため、

新たな **下水処理場** (熊本セミコン浄化センター(仮称)) の整備に向けた取組みを進めています。



“新たな下水処理場”の処理方法は、
実証実験を行って、
工場排水を適切に処理できるよう設計を進めます。

実証実験では、実際の工場排水を使用して、
適切に処理できる最適な条件等を見出し、
今後の施設設計や運転管理に活かす予定です。

なお、法令等で規制されていない有機フッ素化合物の一部についても、
活性炭処理などにより、どの程度低減が可能なのか、併せて検証します。

処理方法の実証実験の概要

目的

- ・工場排水を用いた実証実験を行い、最適な処理条件等を見出し、今後の施設設計や運転管理に活かすもの

実験内容

- ・工場排水の水質特性に適した処理仕様の検討
- ・有機フッ素化合物の活性炭処理などによる低減効果を検証

実験実施者

- ・公募により選定した下水処理設備メーカーなど

実施時期

- ・令和8年度(予定)